

INFORMATION RELEASE

ミサワホーム株式会社 〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2-4-1 Tel.03(3349)8088(広報直通)

2013 年 7 月 2 日

“耐震木造住宅” MJ Wood（エムジェイウッド）の新商品

Season シーズンエヌ n



MJ Wood「Season n」 外観イメージ

- 市場のボリュームゾーンに投入する子育て世代向けの新商品
- 住まいの基本性能を確保し、永く快適に住み続けられる良質な住まい
- ライフスタイルや好みに合わせてアレンジできる「余白」のある設計
- 「ひのき仕様」を選択し地域材を使用すれば、木材利用ポイントの利用が可能

ミサワホーム株式会社（代表取締役社長執行役員 竹中宣雄）は、日本古来の木造軸組工法を採用した“耐震木造住宅” MJ Wood（エムジェイウッド）に、コストパフォーマンスに優れた子育て世代向けの新商品「Season n（シーズンエヌ）」をラインナップし、7月12日（金）に全国（沖縄県、多雪地域を除く）で発売します。

ミサワホームは、木造軸組工法の商品ブランド MJ Wood を 2009 年度より本格展開してきました。2010 年度にはグッドデザイン賞を受賞した和風タイプの「Season j（シーズンジェイ）」を商品化し、2011 年度には販売力を強化するために、MJ Wood 専門の販売会社「ミサワ MJ ホーム」（本社 東京都新宿区／代表取締役社長執行役員 木口昇）を設立しました。MJ Wood の強化については、3 カ年の中期経営計画の商品戦略にも掲げており、2012 年度は約 1,200 棟に受注を拡大し、最終年度となる 2013 年度は 1,500 棟の受注を目指しています。

MJ Wood の購入者については 40 歳以上が約 5 割を占めており、ミサワホームの工業化住宅と比較すると、若干年齢層が高くなっています。また、住宅市場全体を見ると、30 歳台の年収が減少傾向にあるものの、住宅の一次取得者層は依然として 30 歳台が中心で、加えて 20 歳台の住宅購入者も増加しています。

そこで今回、市場ボリュームゾーンである 20～30 歳台をターゲットとし、この世代でも手が届く価格帯の商品を投入することで、更なるシェア獲得を目指します。

新商品「Season n」は、「良質な家」をコンセプトに、これまでに工業化住宅で培ってきたノウハウやデザイン力などを活かし、様々な提案を盛り込んだ住まいです。設計自由度が高く、住宅部品・設備などの採用にも柔軟に対応できる MJ Wood の特性はそのままに、“住む人が、自分好みに手を加えられる余白のある住まい”を実現する推奨プランや、コンセプトを表現する仕様・設備を用意することにより、商品イメージの再現性を高めています。

推奨プランでは、日本の伝統的な間取りである“田の字”プランを採用しました。リビングやダイニング・キッチン、和室などを自由に配置できるスケルトンインフィル設計としており、加えて、季節やライフスタイルに合わせて自由に使える余白の空間“マルチスペース”や自分で手を加えて楽しめる“DIY 壁”などを提案することで、各部屋の用途変更にも対応しやすい住まいとしています。また、“マルチスペース”を活用した、夏と冬とで生活の中心となる場を使い分ける「夏の座」「冬の座」設計の提案と、光や風といった自然エネルギーを有効活用するミサワホーム独自の設計手法「微気候デザイン」を盛り込むことで、空調機器に頼り過ぎないエコで人にやさしい暮らしを実現します。

内装については木の素材感を活かしたフローリングを採用し、ナチュラルな雰囲気のインテリアに仕上げました。外装についてもシンプルなデザインの鋼製破風やスタイリッシュなサッシなどを採用し、デザイン力に定評のあるミサワホームならではの統一感のあるシンプルでナチュラルなコーディネートを実現しています。

なお、MJ Wood の全商品を対象として、柱や土台に耐久性や強度に優れた檜集成材を用いた「ひのき仕様」もオプションで用意しており、この仕様を選択し、更に合板や間柱などに地域材を使用することで、木材利用ポイントの利用が可能となります。

「Season n」は自由設計を基本とし、推奨 14 プラン（東西反転プランを含む）を用意しました。天然木を使用した天井材や軒天材、挽き板のフローリングなどを使用し、木の素材感を際立たせた G 仕様と、コストパフォーマンスを追求したベーシックな S 仕様を設定しています。

■ 「Season n」の主な特長

- ・ 玄関や廊下、階段、水廻りなどを効率的にまとめたコアスペースとオープンスペースを組み合わせたシンプルな間取り
- ・ フルハイト建具の開閉により、用途に合わせた空間利用や間取り変更が容易な「田の字」プランのオープンスペース
- ・ 将来的な間取りの変更にも柔軟に対応できるスケルトンインフィル設計
- ・ 思い出の品を飾ったり、収納棚をつけたりと、好みに合わせて壁一面をカスタマイズできる「DIY 壁」
- ・ キッズスペースや読書コーナーなど、様々な利用ができる余白の空間「マルチスペース」
- ・ 木の素材感を活かしたインテリアを採用、G仕様では天井材や軒天材などにも天然木を使用し、ナチュラルなイメージを追求
- ・ 夏と冬とで生活の中心となる場を使い分ける「夏の座」「冬の座」設計
- ・ 南面を全面開口とした明るいダイニング・キッチンを実現する G 仕様の耐力壁開口設計



「田の字」プランを採用したオープンスペース

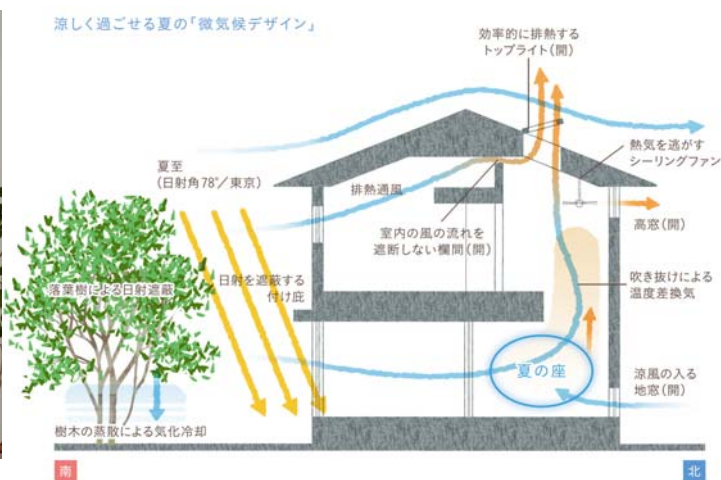
■ 耐震木造住宅「MJ Wood」

柱と梁、筋交いで組み立てる日本古来の木造軸組工法と、高強度を実現する接合金物などの先進のテクノロジーを融合した“耐震木造住宅”です。さらに1階と2階の床は、釘と接着材を使って構造用合板を土台や梁に接合させた剛床構造となっています。床面の剛性を高めるとともに、柱と梁などの接合部を金物接合することにより、一般の木造軸組工法と比較して約1.7倍※の接合強度を有するなど、優れた建物構造となっています。また、地震エネルギーを最大で約半分に軽減し、繰り返す余震にも対応する、独自開発の制震装置「MGEO・N」もオプションで用意しています。

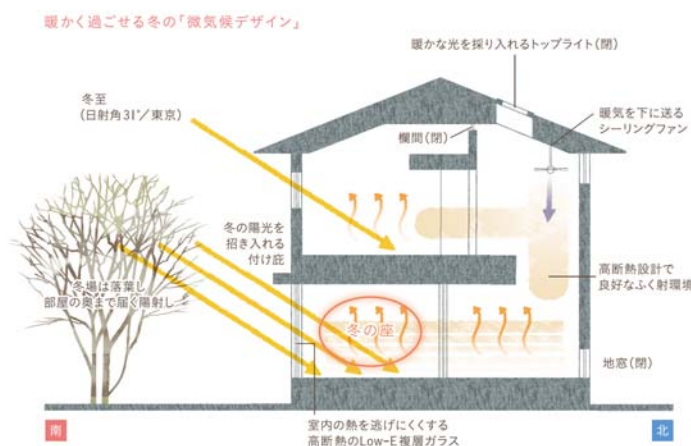
※金物接合と在来仕口の引張とせん断実験による強度比較（実験およびデータ提供：株式会社タツミ）

■「夏の座」「冬の座」設計

光や風などの自然エネルギーを有効活用するミサワホーム独自の設計手法「微気候デザイン」をベースにしており、夏と冬とで生活の中心となる場を使い分けるシーズンリビングという考えを盛り込みました。北側の「夏の座」は、夏をより快適に過ごすために、庇や深い軒によって陽射しを遮へいし、吹き抜けや欄間建具を通じてトップライトから熱気を排出しつつ、北側の地窓から涼風を取り込みます。南側の「冬の座」は、冬をより快適に過ごすために、南面に設けた大開口から冬の陽射しを取り込み、高断熱複層ガラスや建物本体の断熱性能により、暖かい室内空気環境を維持します。また、吹き抜け上部に設置したシーリングファンで、夏場は排熱を促進し、冬場は暖気を循環させます。



「夏の座」イメージ



「冬の座」のイメージ

■ 「マルチスペース」 および 「DIY 壁」

リビング・ダイニングのスペースとは別に、住む人が好みに合わせてアレンジできる余白の空間「マルチスペース」を設けました。キッズスペースや読書コーナーなど、ライフスタイルに合わせて活用できます。ダイニング横を「マルチスペース」とした場合、北側の「夏の座」となるマルチリビングと南側の軒下空間が連続した空間となって、より自由な発想による空間利用が可能となります。さらに、コレクションや作品などを飾ったり、収納棚を設置したり、自分で手を加えて楽しめる「DIY 壁」も提案しています。



ダイニング横の「マルチスペース」



「DIY 壁」

■ 木材利用ポイントについて

林野庁が実施する木材利用ポイント事業は、2011 年度の補正予算に基づき制度化されたもので、地域材の適切な利用により、森林の適正な整備・保全、地球温暖化防止および循環型社会の形成に貢献し、農山漁村地域の振興に資することを目的としています。地域材を活用した「木造住宅」「内装・外装木質化」などについて、木材利用ポイントを付与し、地域の農林水産品や商品券などと交換できる制度です。「木造住宅」の場合は 1 棟あたり 30 万ポイント※、「内装・外装木質化」は上限 30 万ポイントとなっており、併せれば最大で 60 万ポイントが付与されます。MJ Wood の全商品を対象にオプションで用意している「ひのき仕様」を選択し、更に合板や間柱などに地域材を使用することで、木材利用ポイントの利用が可能となります。

※東日本大震災で「半壊」以上の罹災証明を受けた場合、当該地域で新築などをする場合は 50 万ポイント。

■ 商品概要

商 品 名：MJ Wood「Season n」

構造・工法：木造軸組工法

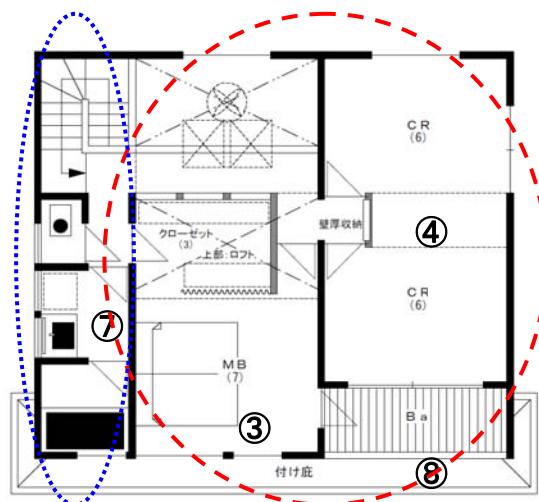
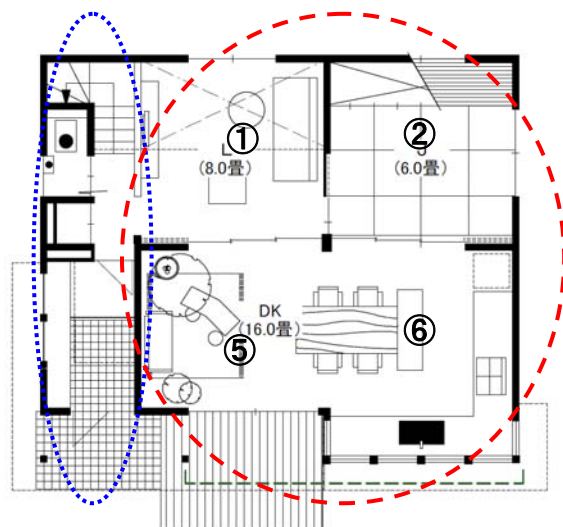
推奨プラン：全 14 プラン（34～39 坪タイプ、東西反転プランを含む）

販売エリア：全国（沖縄県、多雪地域を除く）

発 売 日：2013 年 7 月 12 日

■ プラン例（39坪タイプ／S-39 G仕様）

①マルチリビング（夏の座） 吹抜け上部のトップライトから熱気を排出し、北側の地窓より涼風を取り込みます。上下階がつながり家族の気配を感じながら、快適に過ごせます。	②タタミルーム（夏の座） 来客用の宿泊スペースや季節行事の間として使うなど、多彩に活用できます。キッチンやダイニングからも目が届くのでお子さんが遊んでいても安心です。	③主室&ロフト収納 広々した勾配天井でゆとりのある主室です。季節の衣類やレジャーグッズなどを収納できるロフトを設置。そのままバルコニーにも出られます	④子ども部屋 2ドア1ルーム設計。子どもの成長に合わせて将来は2部屋に仕切れます。大がかりなリフォームをしなくても永く活用できる可変空間です。
---	---	--	---



 コアスペース
 オープンスペース

⑤マルチスペース（冬の座） 自由に使える余白の空間です。1面まるまる使えるDIY壁は、収納棚などの設置も可能。冬場には日だまりスペースとして暖かく快適に過ごせます。	⑥南面ダイニング・キッチン 耐力壁開口設計により、南側全面から陽射しが入る、明るく開放的なダイニングとキッチンです。「田の字」プランなので、家中を見渡すことができます。	⑦南面バスルーム&洗面所 コアスペースにまとめられた南側の水廻り。主室と隣接しており、朝の身支度もスムーズでさわやかに過ごせます。階段に近く1階への行き来も便利です。	⑧インナーバルコニー 陽射しを遮り、雨も気にせずに使える軒の深いバルコニーです。2階にランドリーやクロゼットを設置しているので、洗濯動線も効率的です。
--	--	---	---

1F／65.42 m² 2F／63.76 m²（インナーバルコニーを含む）

延床面積／129.18 m²（39.07 坪） 建築面積／70.39 m²

＊この件に関するお問い合わせ先＊

ミサワホーム(株) 経営企画部 広報・IR 課 武田路和 村田祥生

TEL：03-3349-8088／FAX：03-5381-7838

MAIL：Hiroo_Murata@home.misawa.co.jp